

スペイン・レストランで 前祝い ワールド・カップ

東京蒲河会事務局長 松田 宝雄

ブゼラと共に世界中を熱狂させた2010年FIFAワールドカップはスペインとオランダの決勝戦となり、完璧な占い師パウロ君の予想どおり、拮抗した戦いの末にスペインが感激の初優勝を飾りました。

日本チームも決勝リーグ進出という素晴らしい活躍でした。

6月初旬、ワールドカップ開催に先立ち、有志で都内のスペインレストランに集まり、美味なるスペイン料理に舌鼓を打ちながら歓談し親睦を図りました。前菜にフルーティな白ワイン、イベリコ豚ステーキとバイリアにフルポデリーの赤ワイン。全員至福のひと時。知らずしてスペインの優勝を前祝いする結果になりました。

会員の中にスペインワインに関係する人がおり、このハイカラな場所で定期的に夕食会を開いております。流儀はスペイン流でも話題はいつも懐かしいふるさとの話に花が咲きます。今回も故郷の若駒同様、全員躍動感いっぱい、若々しい笑顔で輝いていました。



ふるさと雑談

東京北見会 小桜 崇策

私たちには、あり難いことに故郷がある。その昔、文字を用いないアイヌ民族が呼んでいた地の果てを意味する「ムブンケシ」。後に、和人が文字で「野付牛・のっけうし」と明記し、やがて幕末に、要人の探検家によって、当時オホーツク海岸と呼ばれていたことから「北」。そこから遠く樺太が見えたことから「見」。合わせて「北見」と命名。

歴史は厚く深い。北方ロシアの防備を目的とした民間の「屯田兵」。現今テレビでお馴染みの坂本龍馬の甥が率いて入植した土佐の方人（かたうど）「北光社移民団」。共に大自然の過酷な苦難に立ち向かい開拓し、今日のオホーツクの中核都市、北見市の礎を築いたと云う。

そんな謂れの故郷をもつ東京北見会は、大空に飛び立つ一筋雲に思いを馳せて、北を見ている。我ら東京北見会は故郷を偲ぶ手作りの愛唱歌があり、今日もまた皆して口ずさむのである。

♪オホーツクブルーの・・・と。



HOKKAIDO NIPPON-HAM FIGHTERS

ご声援ありがとうございました

2011年シーズンもご愛顧のほど、よろしくお願い致します



株式会社 北海道日本ハムファイターズ 首都圏事業グループ

〒273-0118 千葉県鎌ヶ谷市中沢459

tel.047-446-7754